

1 事業概要

事務事業名		森林づくり推進事業		課名	林務課	事業No.	183
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画		地域経済活性化プログラム				
		飯田市森林整備計画					
		21世紀の環境プラン					
法令・例規等		森林法					
事業目的		対象	民有林及び市有林森林所有者及び市民				
		意図	多面的機能を発揮できる森林の育成と健全な森林としての保管理森林ボランティア等の新たな担い手の確保				

2 事業内容

1年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	森林の持つ多面的機能（水源の涵養、土砂流出の防備、保健休養等の役割）を発揮させるため、森林整備を行った市内の民有林（国有林を除く森林）を対象に、補助金を交付しました。 豊川水源基金による整備や分収造林契約に基づく整備を実施しました。 森林関係者等の技術力の向上や森林ボランティアの養成など、森林づくりを進める担い手を育成するため、いいだ森林学校を開講し各種講座を実施しました。		森林造成事業に対する補助				2,819				
			間伐促進対策事業に対する補助				18,667				
			みんなで支える里山整備事業に対する補助				3,818				
			里山整備、緩衝帯整備、森林学校の運営				5,604				
			間伐作業路の新設				0				
			豊川水源林の整備				1,637				
			分収林の整備				15,073				
その他の経費				0							
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	間伐面積		ha	366	404.29	320	488.15	320	292.27		
	搬出間伐面積		ha	165	87.89	90	78.98	90	55.23		
	間伐を除く森林整備面積		ha	80	61.33	80	45.23	104	35.81		
	間伐作業路開設延長		m	200	500	220	212	0	0		
	豊川水源基金助成金の森林整備面積		ha	5	5	5	5	5	5		
	分収造林契約地の森林整備面積		ha	109	0	109	24.57	22	22		
1年度 決算 (千円)	予算額		47,781	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額		47,618	(県) 森林づくり推進支援金 (10/10) 3,599千円 (県) 間伐作業路整備事業補助金 (国1/2) 3,545千円 (県) 河畔林整備事業補助金 (9/10) 1,798千円 (そ) 豊川水源基金助成金 1,020千円、(そ) 分収造林受託事業収入 15,073千円、 (そ) 繰越金 2,698千円 30→1 繰越明許費 6,243千円							
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	8,942								
		地方債	0								
		その他	18,791								
一般財源		19,885									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	6	2	2	11	1	25,327	25,304	森林造成事業費	
2	1	6	2	2	11	3	0	0	間伐促進対策事業費	
3	1	6	2	2	11	5	0	0	みんなで支える里山整備事業費	
4	1	6	2	2	11	6	5,743	5,604	森林づくり推進支援事業費	
5	1	6	2	2	28	3	1,637	1,637	水源林対策事業費	
6	1	6	2	2	29	3	15,074	15,073	分収造林事業費	
7										
振返り課題認識		林業労働者数の減少、財産区役員の担い手不足、森林所有者の意欲低下による山林放棄等が課題となっています。 健全な森林を育成し、市民の関心を高め、多様な主体による森林づくりを推進していく必要があります。								
上記の課題解決のための有効策		森林整備計画に基づき有効な事業を展開します。								
次年度に向けての取り組み		引き続き森林整備を行うための補助金を交付します。市有林を健全な森林として保全していくため、豊川水源基金による整備を行います。森林関係者等の技術力の向上や森林ボランティアの養成など、森林づくりを進める担い手を育成するため、いいだ森林学校を開講し各種講座を実施します。								